

大規模災害時に 外国人を取り残さないために!



震災の経験から考える コミュニケーションと支援のあり方

令和8年10月3日 土
13:00~14:30



キオクシア アイーナ
(盛岡市盛岡駅西通 1-7-1)
6階 団体活動室3

研修会の内容

もしも慣れない外国で大災害に遭遇したら…

岩手に住む人のうち100人にひとりには外国人であり、外国人旅行者も増加し続けています。いまや地域の防災においても外国人の存在を見逃すことはできません。

外国人を誰一人取り残すことのないような支援に向けて、東日本大震災において外国人支援に従事された講師から、ご経験を交えてお話しいたします。

講師

きくち あきよし
菊池 哲佳 氏

明星大学 人文学部
国際コミュニケーション学科 准教授



2000年に仙台国際交流協会（現在の仙台観光国際協会）に入職。2011年の東日本大震災では、仙台市が設置した「災害多言語支援センター」で避難所巡回やボランティアのコーディネーションに従事し、被災外国人の支援を行った。2025年4月より現職。

その他、2017年に多文化社会専門職機構（TaSSK）の設立に参加し、多文化社会の問題解決に寄与する専門職の養成にも取り組んでいるほか、かながわ国際政策推進懇話会委員、台東区多文化共生推進プラン策定委員会、千代田区多文化共生推進プラン（仮称）策定委員会委員等を務める。

対象

- ✓ 災害時における外国人支援に関心のある方
- ✓ 災害時に岩手県内で外国人を対象とする支援に携わることが見込まれる方
- ✓ 災害時外国人サポーター（※）及び登録希望者 等

定員

36名（先着）

参加費

無料

申込

左記QRコード/URL先の
申込フォームより申込▶



<https://forms.gle/teiy4sXXpZHk6N1E6>
申込期限：9月25日(金)まで

(※) 災害時外国人サポーターとは??

災害時に外国人が言葉や文化の違いのために避難行動がとれない、避難所等で適切な支援が受けられないといったことが起こらないよう支援して下さる方々

登録条件など
詳細についてはこちら▶



問い合わせ



公益財団法人 岩手県国際交流協会
Iwate International Association



019-654-8900



bousai@iwate-ia.or.jp

主催：岩手県[受託事業者：(公財) 岩手県国際交流協会]

